

おおはる 議会だより

oharu gikai

●発行 大治町議会
〒490-1192
愛知県海部郡大治町大字馬島
字大門西1番地の1
TEL 052 (444) 2711 (代)
FAX 052 (444) 0086
E-mail: gikaijimukyoku@town.oharu.lg.jp
●編集 議会広報特別委員会
●発行日 令和4年2月1日

No.173

11月臨時会
12月定例会



最後の「成人式」

来年からは「二十歳のつどい」が開催されます

子育て世帯へ
10万円を一括支給

主な補正予算

11月臨時会

▼新型コロナウイルス感染症対策強化支援補助金

4608万1千円

感染拡大防止と社会経済活動維持のため、町内の中小企業者を対象に10万円を上限に補助します。
詳しくは町ホームページをご覧ください。

12月定例会

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業費（3回目）

1億7735万7千円



▼子育て世帯への臨時特別給付金

6億4663万4千円

18歳以下の児童がいる世帯へ、児童1人あたり10万円を現金で支給します。

【支給対象者】

- ①令和3年9月分の児童手当受給者
- ②15歳から18歳到達の年度末（高校生）の児童の主たる生計維持者
- ③令和4年3月31日までに生まれた児童の児童手当受給者

なお、所得制限がありませんので、詳しくは町ホームページをご覧ください。



▼児童センター備品購入費

140万3千円

おもちゃなどを紫外線で除菌する機器や机などを購入します。

▼保健センター屋上防水工事

609万7千円

雨漏りが発生したため、屋上の防水処理を行います。

▼道路・河川維持工事請負費

5300万円

花常・中島・馬島地区の側溝と水路を整備し、道路冠水の対策を強化します。

▼スポーツセンター・公民館情報通信機器整備工事

1373万5千円

オンライン講座の開催ができるように整備します。

議案質疑ダイジェスト

本会議と常任委員会で行われた、議案に対する質問と答弁を要約してお知らせします。

令和3年度一般会計
補正予算（第4号）

◆いつできるのか

質問 花常地区の子育て支援施設の計画が遅れている。いつできる予定なのか。

答弁 令和4年7月に建設を完了して、8月に備品などを整備する。

そして、9月から開設する予定である。

◆短くないか 申請期限

質問 感染症対策強化支援補助金の申請期限が、令和4年2月10日までとなっている。

期限が短くはないか。

答弁 申請期間は、令和3年12月1日から令和4年2月10日までとしている。

国の補助金を活用しており、今年度中に振り込みを完了させなければならぬため、この期間とした。

令和3年度一般会計
補正予算（第6号）

◆工事の意図は

質問 側溝・水路の工事を花常・中島・馬島地区に選定した理由は。

また、この時期に大型の補正予算を組む意図は。

答弁 この地区は、他の地区に比べて、排水機を稼働しても道路冠水が防げなかった。

渇水期に工事を完了するため、補正予算を組んだ。

◆対応は万全か

質問 保健センターの雨漏りの防水工事が計上されている。

どこから漏れているか判断が難しいと思われる。今回の調査と対応で大丈夫か。

答弁 雨天時などに何度か調査した。しかし、どこから漏れているか、はっきりとは分からなかった。

そこで、最も可能性の高い屋上から修繕していく。

◆どのように運用するのか

質問 スポーツセンターと公民館のインターネット環境を整備して、どのような運用を考えているのか。

答弁 コロナ禍で自宅受



子どもの接種は、接種量・配分量が大人と違うため、医療機関と検討していく。

反対討論 吉原議員

国民健康保険特別会計から、一般会計に繰入金があるため、反対する。

講の希望もあり、各種講座をオンラインで配信する。SNSなどの活用も考えていきたい。

◆ワクチン接種はどうなる

質問 3回目の接種はどう対応していくのか。

また、12歳未満の子どもの接種に対する考えは。

答弁 個別接種はファイザー社製、集団接種はモデルナ社製を予定しており、スムーズに接種ができる体制をとる。

繰入金は、当初の見込みより大幅に医療費が減ったため、国民健康保険特別会計から一般会計に返還するものである。したがって、賛成する。

国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

◆医療費はなぜ増えた

質問 補正後の金額と令和2年度決算額を比較すると、療養給付費、高額医療費ともに増加した理由は。

答弁 昨年は、新型コロナによる受診控えで医療費全体が抑えられたと推測している。

賛成討論 後藤田議員

土木費では道路冠水の軽減を図るための工事費、衛生費ではワクチンの3回目の接種費用など、適切に計上されている。

	議案	賛成	反対	議決結果
11月臨時会	令和3年度 一般会計補正予算（第4号）	11	0	可決
	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	11	0	修正可決
12月定例会	町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	11	0	可決
	町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	11	0	可決
	令和3年度 一般会計補正予算（第5号）	11	0	可決
	令和3年度 一般会計補正予算（第6号）	10	1	可決
	令和3年度 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	10	1	可決
	令和3年度 介護保険特別会計補正予算（第2号）	11	0	可決
	町道路線の認定について（長牧・中道8号線）	11	0	可決
	令和3年度 一般会計補正予算（第7号）	11	0	可決
	工事請負契約について（子育て支援施設新築工事）	11	0	可決
	固定資産評価審査委員会委員の選任について（野間祐司氏）	10	1	同意
	副町長の選任について（横井良隆氏）	9	1	同意
	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書	11	0	可決

「南海トラフ地震と防災・減災への対応」



●海部郡町村議会議員研修会

●講師 名古屋大学減災連携研究センター 教授 福和 伸夫氏



・日本は歴史上、一定周期で大規模災害が発生している。

・災害はいつか必ず発生するため、いかに意識して事前に備えるか。

・見えざる災害に対して、どこまで意識や費用、手間を費やせるかが重要となる。

・まずは自身の身を守るように正しい情報を学び、準備をする。

今回受講した課題を考え、活動して参ります。

ずばり直言！ 一般質問



各議員の一般質問はQRコードからアクセスできます。

一般質問とは、議員が自身の考えや町民の声をもとに、町政全般について質問することです。質問と答弁を要約してお知らせします。

スマホから簡単に見られます！

大治町議会 YouTube

検索

太陽光発電を各避難所に設置せよ



鈴木 満 議員
太陽光発電と蓄電池を組み合わせた、防災対応型太陽光発電システムの設置が

急務だと考える。それにより、災害時に自立的な電源を確保し、平時の使用電力量を減らすことも可能となる。過去の一般質問では、電力の多様化は必要であり、検討すると回答があった。その後の検討内容と、再度、設置に向けた考えを問う。

導入を検討する



町長 前回の質問後におこなった調査では、庁舎に最大164枚のパネルの設置が可能だが、総重量が2700kgとなり、耐荷重の調整が必要と判断した。学校の「長寿命化改良」の国庫補助条件に、省エネルギー対策が必要とあるので、太陽光発電の導入も検討する。



高齢者にデジタル活用の支援を求める



手嶋いずみ 議員
デジタル社会が進む中、使いこなせない高齢者などの「デジタル格差」をなくすため、講習会を継続的に開催していく考えはないか。

また、新マイナポイント実施にあたり、手続き申請に対して不安を抱えている高齢者は少なくない。どのような支援を考えているのか。

サポートできる体制を検討する



町長 スマートフォンやパソコンの操作に不安を感じる高齢者の方に、より多くの習得の機会を提供できるよう努めていく。マイナポイントは、住民課にて申し込みの手伝いを行っている。今後、新マイナポイントに関してもサポートできる体制を検討していく。



都市計画と土地の寄附採納について問う



鈴木康友 議員
本町は全域が市街化区域で、今後も人口増加が見込まれる。現在も農地から住宅への開発が数多く進行中である。

令和2年7月より、行き止まり道路などは、寄附採納を受け取らないことになった。今回の変更は都市計画上的どのような指針や考えに基づくものか。また、土地価格や開発需要への影響はどうか。

都市計画に支障はない



町長 通り抜けできない道路が増えており、利用者が限定され、公共性が低いと判断し、変更した。都市計画上の問題ではない。土地価格は景気など他の要因もあり、判断できない。しかし、現状の申請数に変化がないため、開発需要に影響はないと考えている。その他一問ありました。



人事案件

副町長（新任）



任期は、令和4年1月1日から4年間です。
横井 良隆 氏
(西條)

固定資産評価審査委員（再任）



任期は、令和3年12月27日から3年間です。
野間 祐司 氏
(東條)

シルバー人材センターに対する支援を求める意見書

「いきがい就業」をしているセンターの会員に対して、インボイス制度をそのまま適用することは、地域社会に貢献しようと努力している高齢者の「やる気」や「生きがい」を削ぎ、地域社会の活力低下をもたらすものと懸念される。センターにとって、新たな税負担はまさに運営上の死活問題である。

少額の収入しかない会員の手取額がさらに減少することなく、シルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となる措置を国に要望する。

町道にある消火栓のふたの修繕について



吉原経夫 議員
町道に設置されている消火栓のふたが、ガタついているものがある。自動車

が通過するたびに大きな音をたて、近隣への騒音となっている。消火栓のふたは名古屋市上下水道局の管轄であるが、町で予算措置を伴う修繕工事などはできないのか。また、町はどのような対策をとっているのか。

応急措置を行っている



町長 消火栓は、名古屋市上下水道局が管轄しており、ふたの修繕も同局が行なっている。事案を把握した時点で、現場を確認し、水道局に情報提供を行い、速やかな対応をお願いしている。町では、ゴムを貼るなどの応急措置をしている。その他5問ありました。



球技場に時計の設置を



後藤麻美子 議員
防災無線で12時と18時にチャイムを流していたが、令和3年1月1日に停止となった。

このチャイムを時計の代わりにして子どもたちが時間を忘れて、遅くまで遊ぶようになった。そのため、防犯対策として球技場に時計を設置して欲しいとの要望もあるが、設置する考えはないか。

設置は考えていない



町長 今のところ、時計の設置は考えていない。子どもたちには学校を通じて帰宅時間に注意するよう促している。各家庭での約束事として、自らの判断で行動していくことが重要であると考えている。その他一問ありました。



議会活動報告

主な活動についてお知らせします

総務建設常任委員会の調査

10月11日

議会の閉会中も調査を行いました。

全国町村議会議長会から地方財源の充実を求める意見書の案が示され、9月議会で検討し、調査の結果、11月臨時会で町の実情に合わせて意見書案文を修正し、採択しました。

また、消費税のインボイス制度の導入は、中小事業者に対して影響が大きいため、12月議会の閉会後に意見書を提出するための調査をおこなっています。

普通救命講習

10月19日・21日

海部東部消防組合職員の指導により、平成30年8月に続き、再受講しました。
※2〜3年ごとに再受講することが推奨されています。



12月

海部郡町村議会議員研修会

12月23日

詳しくは2ページ参照

令和3年度一般会計補正予算の該当場所の視察を行いました。

- ・保健センター屋上防水工事
- ・道路・河川維持工事



予算決算常任委員会の調査

12月6日



——仕事の内容は。——

主に家の屋根作りが中心です。屋根の広さを計算し、銅板を切ったり、たたいたり、曲げたりして、数百枚の銅板を一枚一枚つないでいく作業です。

一寸の狂いも許されず、美しく取り付ける技術が必要です。銅板で雨どいや装飾品などを作ることもあり

——受賞の喜びを一番に伝えたかった方は。

令和3年度の卓越した技能者（現代の名工）の厚生労働大臣表彰では、愛知県から15名が選ばれました。その中のお一人が杉浦正悦さん（堀之内在住・71歳）です。

——受賞おめでとうございます。今のお気持ち。

私の技術が評価されていたことは光栄であり、率直にうれしかったです。ただ仕事が好きで、真面目に自分を信じて、ひたすら取り組んできただけのこと、驚いています。



——心に残っている仕事はありますか。
徳川美術館の心空庵（有形文化財）の屋根

にある、竹の形をした装飾の復元を依頼されたことです。

竹の節の膨らみを銅板で作るのに、大変苦労しました。先人の技術を見て頭を悩ませました。

1カ月、2カ月と工場にこもり、試行錯誤の末、やり方を発見し、復元できたときは感動しました。



復元した竹の装飾

——伝統文化の継承のため、どのようなことをされていますか。

26年前から、職業訓練校（板金技能専門）で月に2日ほど、夜間授業の講師として指導しており、技能検定委員も務めています。

今回、教える13名が国家資格の合格を勝ち取ることができました。

たくさんの方の生徒と出会い、卒業生を送り出してきました。

ました。それぞれに活躍してくれたら、これほどうれしいことはありません。



——最後に一言。

現在は洋風な家が好まれ、銅板の需要が減ってきています。

先人の残した遺産ともいえる技術をなくさぬよう、これからも若い後継者の育成に貢献していきたいと思っています。

今回の受賞は、そういった意味でも生徒たちに誇りと夢を与えることができた感謝しております。

数々の銅板での作品に触れ、改めて日本の伝統技術に感銘しました。

また、杉浦さんの妥協を許さない職人の心意気を感じました。

お体を大切に、末永く技術を継承していつまでもいたいと思います。

本日はありがとうございます。

暫時休憩

▼今年の干支は、「壬寅（みずのえとら）」。

冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ、華々しく生まれることを表しているようだ。

▼コロナの感染者も落ち着き、少しずつ緩和されてきた矢先、新たな変異株「オミクロン株」が流行してきた。

日々、状況は変わっていくが、本町では個別接種を基本に、3回目のワクチン接種を行っていく。



▼議会だより（137号）でインタビューさせていたただいた能面師の保田紹雲さんの最後の展覧会を訪問した。「般若」や「敦盛」といった面。
長年にわたり、ひのきの板にさまざまな命を吹き込んだ保田さん。楽しそうに「面」の解説をする表情に、虎のごとき生命力を感じた。



おおはる議会だより（4）

3月定例会 日程（案）

3月	2日（水）	開会	上程・提案説明
	7日（月）	一般質問	
	8日（火）	質疑など	
	10日（木）	総務建設常任委員会	
		予算決算常任委員会（総務建設分科会）	
	11日（金）	文教厚生常任委員会	
		予算決算常任委員会（文教厚生分科会）	
	23日（水）	予算決算常任委員会	採決など 閉会

※開会は午前10時です。

日程は変更となる場合があります。

定例会日程は、町ホームページにも掲載しています。